

平成 26 年度文化庁助成事業

学校の先生、博物館・図書館職員及び市民のための

# 地域連携講座

お問い合わせ先

長野県図書館協会  
TEL 026-217-9201  
FAX 026-217-9202

長野県立歴史館  
TEL 026-274-3991  
FAX 026-274-3996

主催：「地域と共働した信濃史料・善光寺関係史料データベース等構築・公開事業」実行委員会（長野県立歴史館・NPO 長野県図書館等協働機構・県立長野図書館・長野市博物館・信濃毎日新聞社・信濃史学会・長野郷土史研究会）

共催：長野市教育委員会・松本市教育委員会・上田市教育委員会・飯田市教育委員会  
後援：長野県教育委員会

「地震後世俗語之種」より善光寺地震後の避難小屋  
（信濃教育博物館蔵）

県下の図書館や文書館、博物館等には、その地域のお宝ともいえる膨大な地域史料が眠っています。これらの地域史料の原本等をインターネットで見られるとともに、現代訳・翻刻及び解説等を付し、誰でも読めて、検索できるようにするアーカイブ事業を推進中です。

この度、この信濃史料・善光寺関係史料や「信州地域史料アーカイブ」を紹介し、地域史料の活用を図る講座を県下各地で開催します。学校の先生方、博物館・図書館職員はじめ、多くの市民の皆さまの受講をお勧めします。この機会に地域史料を学び、郷土のことについて理解を深めましょう。受講料無料。



11月22日(土) 会場：長野県立歴史館

13:30～14:30 「信州地域史料アーカイブ」の紹介と活用 宮下明彦  
14:30～16:00 『地震後世俗語之種』に描かれた善光寺御開帳 小林一郎

11月30日(日) 会場：上田市マルチメディア情報センター・ホール

13:30～14:30 「信州地域史料アーカイブ」の紹介と活用 西入幸代  
14:30～16:00 「蚕都上田」の生糸蚕種と江戸横浜 阿部 勇

12月6日(土) 会場：松本市文書館

13:30～14:30 「信州地域史料アーカイブ」の紹介と活用 宮下明彦  
14:30～16:00 「善光寺道名所図会」今昔 小松芳郎

1月10日(土) 会場：飯田市立中央図書館2階研修室

13:30～14:30 「信州地域史料アーカイブ」の紹介と活用 小松芳郎  
14:30～16:00 『拾八町家並帳』から読み解く飯田町の姿 伊坪達郎

2月21日(土) 会場：長野県立歴史館

13:30～14:30 信濃史料のデジタル化と長野県の歴史研究 福島正樹  
14:30～16:00 原本史料の読み直しと信濃史料 田島 公

講師

阿部 勇

上田歴史研究会会長。著書・編著『上田は信州の横浜だった』『蚕都信州上田の近代』『丸子町誌』等。共著『上田小県誌』『上田市誌』等

田島 公

東京大学史料編纂所教授。編著『禁裏・宮家・公家文庫収蔵古典籍のデジタル化による目録学的研究』『禁裏・公家文庫研究』、共著『長野市誌』等

伊坪達郎

飯田市歴史研究所調査研究員。編著『図説飯田・下伊那の歴史』、共著『飯田・上飯田の歴史』『下伊那教育会130年史』等

西入幸代

NPO法人上田図書館倶楽部情報サービス部会長、長野県短期大学非常勤講師。共著『明日をひらく図書館』

小林一郎

長野郷土史研究会会長。編著『善光寺繁昌記』等、共著『伝説の寺、善光寺』『語り紡ぐ絵解きのふるさと信濃』等

福島正樹

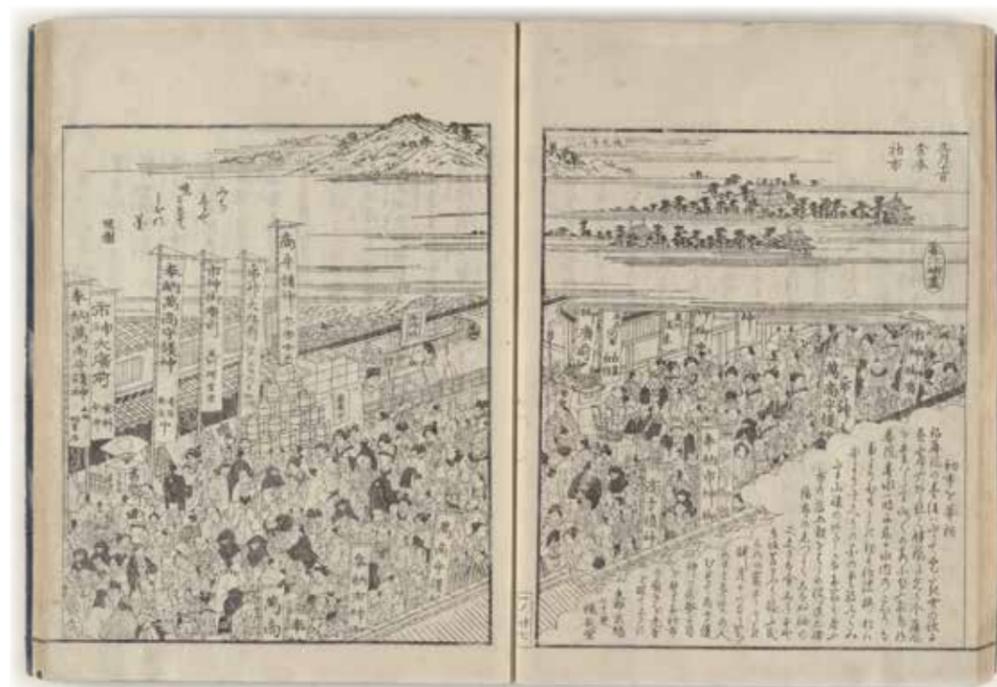
長野県立歴史館 総合情報課長。著書『院政と武士の登場』『長野県の歴史』、共著『長野県史』『長野市誌』等

小松芳郎

松本市文書館特別専門員・前館長、松本大学非常勤講師。著書『市史編纂から文書館へ』『松本平から見た大逆事件』等

宮下明彦

長野県図書館等協働機構理事長、上田女子短期大学非常勤講師。編著『明日をひらく図書館』、共著『課題解決型サービスの創造と展開』等



「善光寺道名所図会」(県立長野図書館蔵)



「おらが春」(上田市立上田図書館「花月文庫」蔵)